

## カミン・ラーチャイプラサート Before Birth - After Death (Sculpture)

この度 Art-U room では、タイの現代アーティスト、カミン・ラーチャイプラサートを迎え、前回 2009 年の "beyond..." 以来 5 年振り 3 度目となる個展を開催致します。

1990 年代半ばよりタイ北部の都市チェンマイを拠点に活動を続けるカミン・ラーチャイプラサートは、芸術とは生の本質と自然の摂理、更に自己についての理解を深めるための学びの過程と捉えており、日常とアートとの融合を目指したプロセス重視型の創作活動を行なっています。本展のタイトルである "Before Birth - After Death" は、2008 年から 2014 年の 6 年間にわたり展開されたプロジェクトの総称で、全体として 730 点の日記風ドローイング、24 点の大型ペインティング、陶器およびブロンズ製の彫刻各 12 体、それに総計 1089 個のプラスチック製の小さな髑髏で形成された巨大な髑髏のインスタレーションで構成されています。これらの作品は、これまでにバンコクでの展覧会等で幾度かにわたって断片的に紹介されてきましたが、今回 Art-U room での個展では、上記のうち陶器およびブロンズ製の彫刻のシリーズを抜粋して展示致します。

"Before Birth - After Death" のプロジェクトは、そのタイトルが示すように「私たちが生まれる以前、死んだ後」の状態、言い換えるなら「我々はどこから来て、何のために生き、そしてどこへ立ち去るのか」という人間存在に対する根源的な問い掛けが出发点となっています。ラーチャイプラサートは、プロジェクト期間を通して、長年実践しているヴィパサナ瞑想法による内省や他者との対話、Eメールメッセージを介した禅問答といった日常のあらゆる機会を活用して、日々の活動の中に紛れた生の真意について考察を深め、その痕跡を作品の一つ一つに託していきました。このプロジェクト全ての作品には髑髏のモチーフが取り込まれていますが、これは、<究極的には生も死も存在しない。なぜなら変化することそのものが自然の本質であるからだ。>とするラーチャイプラサートに至った真理を象徴的に表すものとして用いられています。



"Have in every where - in us"  
楽焼、2008-2014 年、W.26xL.32xH.38cm

### ■ カミン・ラーチャイプラサート

1964 年タイ王国ロップリー生まれ。1987 年シラパコーン大学版画科を卒業後渡米。1992 年タイに帰国後、仏教哲学や瞑想法等に対する関心を深め、一日一点の作品を数年の期間にわたって日々制作し、一つのシリーズとして完結させる独自の創作スタイルを採るようになる。これまでタイ内外にて多数の個展を行なう他、ヴェニス・ビエンナーレ（2003 年）、釜山ビエンナーレ（2008 年）、シドニー・ビエンナーレ（2012 年）他の国際展に参加。その作品は、グッゲンハイム美術館、シンガポール美術館を始め多くの美術館、コレクションに収蔵されている。

ラーチャイプラサートはまた、個人的な創作活動と平行して、他者や地域社会との係わりに根ざした社会的なプロジェクトを展開しており、その代表例としては 1998 年よりチェンマイにてリクリット・ティラヴァニャらと共に立ち上げた実験的コミュニティ「The Land」や、2008 年に金沢で行なったプロジェクトを契機とする「31st Century Museum of Contemporary Spirit」などがある。



"Before Birth - After Death"  
ナムトン・ギャラリーでの個展風景。（2014 年 5-6 月、バンコク）

### 展覧会概要

## カミン・ラーチャイプラサート "Before Birth - After Death" (Sculpture)

Kamin Lertchaiprasert "Before Birth - After Death" (Sculpture)

会期：2014 年 10 月 10 日（金）～11 月 2 日（日）  
火～土 12:00-19:00 日曜 12:00-17:00 / 月休  
オープニング・レセプション：10 月 10 日（金）17:00-20:00

会場：Art-U room

渋谷区神宮前 5-51-3 ガレリア 3F  
Tel. & Fax 03-5467-3938 / Mail artuinfo@abox23.so-net.ne.jp  
www.art-u-room.com

協力：ナムトン・ギャラリー

・展覧会内容や画像データのお問い合わせ、取材のお申込み等は、上記電話またはメール宛にご連絡下さい。

